

平成24年度

第6号

# 大州中だより

広島市立

大州中学校

## 実りの秋へ！ 全校の力を集めて体育祭を成功させよう！

夏休みが明けて、9月15日(土)の体育祭、10月24日(水)・25日(木)の文化祭と、大きな行事が連続する2期が始まりました。大州中学校では全校を縦割りで5つの色に分け、上級生から下級生へと伝統を伝え励ましあって行事成功を目指します。

目標に向かう道のりは決して楽ではありませんが、一人ひとりが持てる力を尽くし、仲間と声をかけあい、クラスが一丸となって進みましょう。簡単にはいかない苦労があればこそ、仲間と達成感を共有できたときの喜びがかけがえのないものとなるはずです。行事の取り組みを通して仲間の思いを知り、自分自身を鍛え、少々のしんどさに負けない粘り強い心身を育てていきましょう。

地域・保護者のみなさま、残暑厳しい中での体育祭ですが、ぜひ学校にお越しくください。

体育祭当日、生徒たちが力いっぱいがんばる姿を披露できるよう、全校の力を集めて取り組んでまいります。ご家庭のみなさまには連日の体操服や水筒の準備をはじめ、多大なご支援をいただくこととなりますが、どうかよろしく願いいたします。

## 部活動のがんばりを紹介します

この夏も連日の猛暑の中、各部活動が熱心に取り組まれました。吹奏楽部は県のコンクールで銀賞を獲得。美術部は広島国際アニメーションフェスティバルに参加しました。文化系各部の、来る文化祭での発表が大いに楽しみです。

運動部では三年生にとって締めくくりとなる市総合体育大会が行われ、陸上部・男子ソフトテニス部が県大会への出場権を手に入れました。中でも男子ソフトテニス部は市総合体育大会で団体戦連覇というすばらしい栄誉達成です。

なお、7月末の県選手権大会で、陸上部の双須くんは走り高跳びで準優勝、男子ソフトテニス部の栗原くん・久野くんは個人戦優勝という素晴らしい成績を収め、8月の中国大会に出場しました。

部活動にうちこんだすべてのみなさんのがんばりが、確かな力になって根付いていると思います。これからの中学校生活のさまざまな場面で、その力が発揮されることを期待します。



男子ソフトテニス市総体団体優勝

## みんなが安心して成長しあえる学校をつくるために

夏休み前から、いじめにかかわる問題が大きく取り上げられています。滋賀県の中学校において、生徒が自ら命を絶つという痛ましい事件が発生し、いじめにあった事実が確認されました。また、広島市においても、中学校3年生の男子生徒が同級生に暴行を加えて傷害を負わせた容疑で逮捕され、これまでもいじめを行っていたことが明らかになっています。

このようなことは、理由の如何を問わずあってはならないことです。

大州中学校でもこうした事態を深刻に受け止め、教職員全員で、すべての生徒が安心して生活し、力を伸ばしていくことのできる学校づくりについての研修や協議を重ねています。

学校生活でいろんな場面を経験しながら、生徒集団は健やかな学級・学年へと成長できているか、また、その中で、一人一人の生徒が不安や疎外感を感じるようなことは生じていないか等を問い直し、これからの教育活動に尽力していくつもりです。

もちろんこれまでも重要な課題であると意識して、気になる様子を把握した折々に真剣に取り組んできたつもりではありますが、まだまだ気づけていない可能性が少なくないことを自覚し、改めて本校の実践を見つめ直し改善していく所存です。

文部科学省及び広島市教育委員会からも各学校に対して、全生徒を対象としたいじめの問題に関するアンケート調査をするように通知がありました。本校では各期ごとに実施してきましたが、全校集会や学級での取組を重ねたうえで、生徒が答えやすい環境を整えてアンケートを行い、率直な思いの把握に努めて、ていねいに応えていきたいと考えています。

学校として全力をあげて取り組む所存ではありますが、地域やご家庭での子どもたちの様子等、十分把握できないことも多くあると思います。裏面の「家庭生活における『いじめの兆候・サイン』」を参考にいただき子どもたちの様子について気づかれることがありましたら、小さく見えるようなことでも遠慮なく御連絡ください。

生徒の心をしっかり受け止め、お互いが安心して成長しあえる学校を目指して取り組んで参ります。ぜひとも御協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

広島市立大州中学校 丹 孝子